



# 平成17年 3月期 個別財務諸表の概要

平成17年 5月24日

上場会社名 株式会社 三井住友フィナンシャルグループ  
 コード番号 8316  
 (URL <http://www.smfg.co.jp>)  
 代表者 取締役社長 西川 善文  
 問合せ先責任者 財務部 副部長 正脇 久昌  
 決算取締役会開催日 平成17年5月24日  
 配当支払開始予定日 平成17年6月29日  
 単元株制度採用の有無 無

上場取引所 東証・大証・名証  
 本社所在都道府県 東京都

TEL (03)5512-3411  
 中間配当制度の有無 有  
 定時株主総会開催日 平成17年6月29日

## 1. 平成17年3月期の業績 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

### (1) 経営成績

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	営業収益		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年3月期	258,866	( 366.3 )	256,222	( 388.3 )	253,448	( 395.1 )
平成16年3月期	55,515	( △ 57.8 )	52,470	( △ 59.8 )	51,188	( △ 57.2 )

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	営業収益 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
平成17年3月期	252,228	( 399.4 )	38,302.88	25,178.44	15.5	7.0	97.9
平成16年3月期	50,505	( △ 59.5 )	3,704.49	3,690.72	1.6	1.5	92.2

(注) ① 期中平均株式数 平成17年3月期 5,885,899 株 平成16年3月期 5,794,588 株  
 ② 会計処理の方法の変更 無  
 ③ 営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

### (2) 配当状況 (下記には普通株式の配当状況を記載しております。優先株式につきましては別紙をご参照ください。)

	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本 配当率
	中間	期末				
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
平成17年3月期	3,000.00	0.00	3,000.00	17,607	7.8	1.1
平成16年3月期	3,000.00	0.00	3,000.00	17,381	81.0	1.3

### (3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	%	円 銭	
平成17年3月期	3,795,110	3,319,615	87.5	257,487	78
平成16年3月期	3,403,007	3,172,721	93.2	232,550	74

(注) ① 期末発行済株式数 平成17年3月期 5,869,288 株 平成16年3月期 5,793,940 株  
 ② 期末自己株式数 平成17年3月期 404,503 株 平成16年3月期 2,069 株

## 2. 平成18年3月期の業績予想 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	16,000	13,000	35,000	0.00	—	—
通期	54,000	48,000	70,000	—	3,000.00	3,000.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 6,670 円 49 銭

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い、予想対比変化し得ることに留意ください。

(平成17年3月期の業績)

「期中平均株式数」

	平成17年3月期	平成16年3月期
普通株式	5,885,899株	5,794,588株
第一種優先株式	48,333株	67,000株
第二種優先株式	100,000株	100,000株
第三種優先株式	738,750株	800,000株
第1-12回第四種優先株式	50,100株	50,100株
第13回第四種優先株式	112,352株	114,999株
第1回第六種優先株式	575株	—株

「期末発行済株式数」

	平成17年3月期	平成16年3月期
普通株式	5,869,288株	5,793,940株
第一種優先株式	35,000株	67,000株
第二種優先株式	100,000株	100,000株
第三種優先株式	695,000株	800,000株
第1-12回第四種優先株式	50,100株	50,100株
第13回第四種優先株式	107,087株	114,999株
第1回第六種優先株式	70,001株	—株

(注)当期における発行済株式数の増減内容は以下のとおりであります。

	発行株式数	発行価格	資本組入額
・第一種優先株式の普通株式への転換	普通株式 101,362.06株	—円	—円
	第一種優先株式 △32,000株	—円	—円
・第三種優先株式の普通株式への転換	普通株式 300,343.25株	—円	—円
	第三種優先株式 △105,000株	—円	—円
・第13回第四種優先株式の普通株式への転換	普通株式 76,076.65株	—円	—円
	第13回第四種優先株式 △7,912株	—円	—円
・第三者割当増資による増加	第1回第六種優先株式 70,001株	3,000,000円	1,500,000円

「1株当たり年間配当金」及び「配当金総額(年間)」

(平成17年3月期)	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間) 百万円
	円 銭	中 間 円 銭	期 末 円 銭	
普通株式	3,000 00	0 00	3,000 00	17,607
第一種優先株式	10,500 00	0 00	10,500 00	367
第二種優先株式	28,500 00	0 00	28,500 00	2,850
第三種優先株式	13,700 00	0 00	13,700 00	9,521
第1-12回第四種優先株式	135,000 00	0 00	135,000 00	6,763
第13回第四種優先株式	67,500 00	0 00	67,500 00	7,228
第1回第六種優先株式	728 00	0 00	728 00	50

(平成16年3月期)	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間) 百万円
	円 銭	中 間 円 銭	期 末 円 銭	
普通株式	3,000 00	0 00	3,000 00	17,381
第一種優先株式	10,500 00	0 00	10,500 00	703
第二種優先株式	28,500 00	0 00	28,500 00	2,850
第三種優先株式	13,700 00	0 00	13,700 00	10,960
第1-12回第四種優先株式	135,000 00	0 00	135,000 00	6,763
第13回第四種優先株式	67,500 00	0 00	67,500 00	7,762

(平成18年3月期の業績予想)

「1株当たり年間配当金」

(平成18年3月期)	1株当たり年間配当金		
	円 銭	中 間 円 銭	期 末 円 銭
普通株式	3,000 00	0 00	3,000 00
第一種優先株式	10,500 00	0 00	10,500 00
第二種優先株式	28,500 00	0 00	28,500 00
第三種優先株式	13,700 00	0 00	13,700 00
第1-12回第四種優先株式	135,000 00	0 00	135,000 00
第1回第六種優先株式	88,500 00	0 00	88,500 00

## 1. 「平成17年3月期の業績」指標算式

- 株主資本当期純利益率

$$\frac{\text{当期純利益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{ (\text{期首株主資本} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{期末株主資本} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) \} \div 2} \times 100$$

- 配当性向

$$\frac{\text{普通株式配当金総額}}{\text{当期純利益} - \text{優先株式配当金総額}} \times 100$$

- 株主資本配当率

$$\frac{\text{普通株式配当金総額}}{\text{期末株主資本} - \text{期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額}} \times 100$$

## 2. 「平成18年3月期の業績予想」指標算式

- 1株当たり予想当期純利益

$$\frac{\text{予想当期純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{予想期中平均普通株式数(除く自己株式)} \text{ (注)}}$$

(注) 第13回第四種優先株式が平成17年7月に一斉転換日を迎えることを勘案し、予想期中平均普通株式数を 6,641,550 株として算出しております。